

仙台白百合女子大学
〒981-3107 仙台市泉区本田町6番1号
TEL 022-372-3254 (代)



~~STUDENT~~

~~HARASS~~

You can also occasionally do

ハラスメント
のない環境を
一緒につくって
いきましょう。

仙台白百合女子大学
ハラスメント
防止・対策委員会

ハラスメント

ハラスメント(嫌がらせ)とは?

名詞 苦しめる[悩ませる]こと:迷惑

■セクシャル・ハラスメントに加えて、アカデミック・ハラスメント、アルコール・ハラスメント等、個人の尊厳を傷つける基本的人権を侵害する言動・行動を

har·ass·ment / həˈræsmənt /

指します。

セクシャルハラスメント Sexual Harassment

相手方の意に反する性的な言動により、相手方に不快その他の不利益を与え、学修・教育、研究または就業環境を悪化させることをいいます。

- 性的な冗談、容姿、身体など卑猥な発言をする。
- 異性関係に関する話題を不必要にする。(例:恋人はいるの?初体験はいつ?など)
- 飲み会などで不必要に身体的な接触をする。

アカデミックハラスメント Academic Harassment

教育・研究の場における地位または権力を利用して行う不適切な言動、指導または待遇により、相手方の学修・教育・研究意欲を低下させ、または学修・教育・研究環境を悪化させることをいいます。

- 授業の内容について質問しても適当に流し、答えてくれない。
- 指導を求めても、適切な指導やアドバイスを一切しない。
- 個人の能力や性格などについて不適切な発言をする。(例:バカ、能なし)

その他のハラスメント et cetera

セクシャル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント以外の不適切な言動であって、相手方の性・人種・国籍・門地・思想信条・年齢などに基づく差別的な言動および取り扱いなどによって相手方の人格権その他の人権を侵害する言動や行動をいいます。

- 性、国籍、年齢などに関する差別的な発言を繰り返す。
- 挨拶をしない、あからさまに無視する。
- 周囲に悪口やうわさを言いふらす。
- 相手によって、態度や対応に差をつける。
- 他者のプライバシーを漏らす。

ハラスメントか否かの基準判断は、キャンパス内外を問わず、また行為者がハラスメントの意図があるなしに関わらず、「私にとって望まない行動である!」と受け取ったかどうかです。

※セクシャル・ハラスメントについては、異性だけでなく、同性間でも起こり得ることを留意しましょう。

① ハラスメントについて具体的に知ること

② 大学の取り組みに興味を持ち行動すること

③ 相手を尊重し、また自分を大切にすること

④ 傍観者ではなく抑止する力になること



あなたにもできることがあります。

ハラスメント防止のために何より大切なことは、一人ひとりがハラスメントを理解し、防止活動に参加することです。

ハラスメント防止のヒント 授業やゼミで、または友だち同士で、身近な問題としてハラスメントについて話し合う機会をもちましょう。そして、自分の周りの人に対する言動を見直してみましょう。

ハラスメントをしないために

- 人権を尊重する意識を持ちましょう。
- 性に関する言動に対する受けとめ方は人によって異なります。相手の気持ちを思いはかることが大切です。
- 自分に悪意がなくても、相手が嫌がっていることが分かったら、同じ言動は繰り返さないようにしましょう。
- 相手は「不快に思っている」ことを、あなたに明確に伝えるとは限りません。「嫌がっていない」などの自分勝手な思い込みは、やめましょう。

ハラスメントを受けたと感じたら

- 「嫌だ」「不快に思っている」等、意思表示をすることが大切です。
- 一人で悩まず、学生課や学生相談室、アドバイザーや信頼を寄せる教職員に相談しましょう。
- ハラスメントと感じた相手に言動・行動を正確に記録することが大切です。日時、場所、状況等についての詳細な記録を残し、また信頼できる人に話しましょう。
- 不快な手紙・fax・電子メール・プレゼントなどを受け取ったときには、それを捨てずに残しておきましょう。電話ならば「録音する」という方法もあります。
- どうしたらいいかわからない場合には、まずは相談してください。

友だちがハラスメントを受けていたら

- 友だちの思いや気持ちを聞き、精神的に支えてあげましょう。
- あなたの支えが、何よりもその人の力になります。さらに相談窓口相談するよう勧め、もし友だちが望むならば、一緒に行きあげましょう。あなたが証人になることもできます。

ハラスメントに対する相談体制

相談窓口

- ◆ 学生課 ◆ 学生相談室 ◆ 保健室 ◆ アドバイザー ◆ ゼミや卒業論文の指導教員 ◆ その他の教職員
- ※あなたの相談しやすい場所や人に相談してください。

相談方法

- ◆ 直接訪問して相談してもかまいません。
 - ◆ 大切な問題なので、電話やメールでの相談は受け付けていません。
- 信頼できる方に直接ご相談ください。**

大学としての対応

- ◆ ハラスメントを被ったとの申し出を行なうと、本学ハラスメント防止・対策規程及びハラスメント対応指針に沿って解決に向けた対応を開始します。具体的には、「調査委員会」が開かれ、**秘密を厳守して**公正な調査が行なわれます。
- ◆ 具体的な解決方法は相談内容によって異なりますが、相談した人の納得が得られる方法で解決できるよう努めます。相談者への心理的な支援も含めてできる限りの支援を行います。